

平成 27 年度

横浜市 金沢スポーツセンター

事業計画書

公益財団法人横浜市体育協会

目 次

1	基本方針	3
2	運営実施体制・職員配置について	5
3	施設の平等・公平な利用の確保について	6
4	施設の効用の最大限発揮について	7
5	施設管理について	11
6	安全管理について	14
7	地域との協力について	17
8	モニタリング計画について	18
9	管理運営経費について	19

平成27年度 横浜市金沢スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

(1) 基本方針

「区民を明るく元気にするスポーツセンター」のコンセプトを基盤として、金沢スポーツセンターにおいても、区民の声を施設運営に反映させる仕組みを積極的に整え実行し、区民による区民のため施設づくりを実現します。

ついては、区民にとって金沢スポーツセンターが、運動・スポーツ・健康づくりの拠点となることを目指し、次のとおり 3つの基本姿勢と5つの運営方針を定めます。

ア 基本姿勢

(7) 区民の健康の維持・増進を推進します

区民を取り巻く健康問題などに貢献すべく、区民の健康維持増進を推進します。

(イ) 共創・協働によって活力ある地域づくりに貢献します

「共創」と「協働」の理念のもと、安全かつ良質な公共サービスを確実、効率的かつ適正に実施し、活力ある地域づくりに貢献していきます。

(ウ) 施設を最大限に活用し価値を高めます

区民の潜在的なニーズを把握し、新しいお客様を獲得するとともに、来館いただいた区民に対しても効用が発揮されるような取り組みを実践し、スポーツセンターの価値を高めます。

イ 運営方針

(7) お客様本位の高品位なサービス

(イ) 地域協働と地域資源の利活用による施設管理

(ウ) 効率的・効果的なマネジメントの推進

(エ) 完全・安心・快適な施設空間の創出

(オ) 持続可能な社会の実現に向けた地球にやさしい施設管理

(2) 重点項目

運営方針を踏まえた平成27年度における重点項目は、次のとおりとします。

ア 提案事項の100%達成

イ 区民へのウォーキング事業の充実

ウ 区民が集うコミュニティエリアを中心とした交流事業の展開

エ 地域団体との連携強化

オ 接遇・接客マナーの徹底

(3) 数値目標

□延利用者数 【272,900 人】

□トレーニング室延利用者数（時間外含む） 【32,000 人】

□利用料金収入 【23,463,000 円】

□スポーツ教室参加料収入 【41,982,000 円】

2 運営実施体制・職員配置について

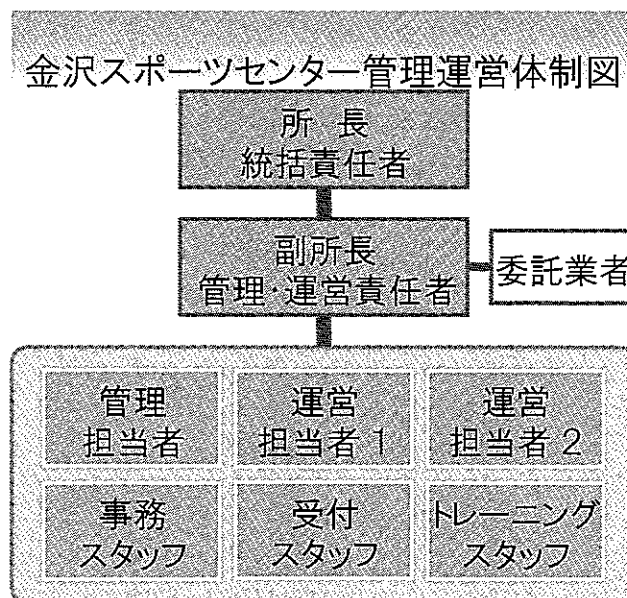
金沢スポーツセンターを区のスポーツの普及・振興の拠点にするため、私たちは体育協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。

また、設備巡視や定期清掃など専門性を要する業務については、安全かつ確実にを行うことが大切であることから、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に作業を委託します。

(1) 金沢スポーツセンターの管理運営体制

【職員配置計画】

職務	人数	経歴・有する資格
所長(総括責任者)	1名	健康運動指導士・スポーツプログラマー・防火管理者
副所長	1名	サービス介助士2級・トレーニング指導士
管理担当者	1名	・応急手当普及員・上級救命講習修了所者 等
運営担当者	2名	
事務スタッフ	5名	
受付スタッフ	12名	
トレーニングスタッフ	13名	



(2) 研修計画

「スタッフは貴重な財産」という基本概念に基づき、多様な方策による職員の人材開発に積極的に取り組みます。

3 施設の平等・公平な利用の確保について

ユニバーサルデザインの7つの原則を踏まえたサービス提供、人権啓発推進者の設置、職員研修や職場内OJTの実施など、組織を挙げて施設利用者の平等性・公平性を確保します。

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた体制

- ア 法解釈研修の実施
- イ 人権研修の実施
- ウ 条例解釈勉強会の実施
- エ 人権啓発推進者の配置

(2) ユニバーサルデザインを踏まえたサービスの提供

- ア 元気でさわやかな挨拶と暖かい笑顔でお客様のお迎えとお見送りをします。
- イ 受付に「筆談具」「老眼鏡」を用意します。また、「耳マーク」を掲示します。
- ウ 駐輪場の案内サインをわかりやすく示し、散在する自転車をなくすことで、広々とした、安全・安心な歩行空間を確保します。
- エ 高齢者や子ども、視覚に障がいがある方でも分かりやすいように、外国語・絵文字（ピクトグラム）・ふり仮名を使用した案内サインを掲示します。
- オ 小さな子どもに対応したトイレ便座を設置します。

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供するとともに、効果的な広報を行い、施設利用促進を図りながら、スポーツに親しむ機会を増やします。

ア 広報計画

教室や事業各々の募集開始時期や進捗状況等を踏まえながら、各種広報媒体を有効活用したタイムリーな情報を発信し、戦略的・計画的な広報活動を展開します。

イ 利用促進策

(ア) 利用促進キャンペーンの実施

新規お客様の拡大を図るために、家族や友人などを紹介いただくと、無料利用券や地元企業と提携した協賛物品等を進呈するキャンペーンを実施します。

(イ) 濱ともカードによる高齢者の利用促進

横浜市健康福祉局が行う「優待施設利用促進事業」に協力し、65歳以上の方を対象に毎月5日・15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金300円を100円引きします。

(ロ) ロビーの有効活用

ロビーを有効活用した教室作品展などパネル展示を行います。

(エ) スポーツ以外の趣味からスポーツへの動機付け

水墨画や絵手紙、書道などの文化教室を開催し文化事業の充実とスポーツへの関心を高める動機付けとして開催します。

(オ) 託児つき教室の実施

子育て世代のスポーツ教室参加者を対象に、区内の保育ボランティアと連携し託児サービスを実施します。

ウ 利用促進サービス

(ア) ポイントカードの発行

個人でご利用のお客様に対して、ポイントが溜まると1回分のプレミアムをつけたポイントカードを発行します。

(イ) 回数券の販売

1回分のプレミアムをつけたリライト式回数券を引き続き販売します。

(ロ) レンタルロッカーの継続

月単位で利用の契約ができるレンタルロッカーを引き続き提供します。

(2) スポーツ教室計画

金沢区の人口は減少傾向にあり、65歳以上の老年人口における高齢化率の増加も見込まれています。区民意識調査では、「住みよい」等の回答が約9割で、回答者の5割以上の方が20年以上居住しています。このような金沢区の環境を踏まえ、「住みよい」街づくりへ貢献するためにより健康になるためのプログラムを提供し、楽しみにしていただけるような高齢者を対象とした体操教室を充実させるとともに、発育発達の過程における子どもの体操教室や、脳血管疾患等の中途障がい者を対象とした教室事業を充実させます。

【教室事業一覧(事前受付教室・当日受付教室)】

教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	会場	募集人数	参加料
バドミントン教室(火)	事前	16歳以上の男女	なし	4	40	火	A	1体	66	9,000
社交ダンス教室(初心者)	事前	16歳以上の男女	なし	4	40	火	A	3体	50	5,500
社交ダンス教室(初級者)	事前	16歳以上の男女	なし	4	40	火	B	3体	50	5,500
社交ダンス教室(中級)	事前	16歳以上の男女	なし	4	40	火	C	3体	50	5,500
太極拳教室(火)	事前	16歳以上の男女	なし	4	40	火	B	1体	80	5,000
フラダンス教室(水①)	事前	16歳以上の女性	なし	4	40	水	A	3体	40	5,500
フラダンス教室(水②)	事前	16歳以上の女性	なし	4	40	水	B	研修室	15	5,500
卓球教室(リーグ)	事前	16歳以上の男女	なし	4	40	水	B	1体	45	5,000
卓球教室①	事前	16歳以上の男女	なし	3	40	木	A	1体	70	9,333
卓球教室②	事前	16歳以上の男女	なし	3	40	木	B	1体	84	9,333
フラダンス教室(木)	事前	16歳以上の女性	なし	4	40	木	C	3体	60	5,500
太極拳教室(金)	事前	16歳以上の男女	なし	4	40	金	D	1体	70	5,000
バドミントン教室(リーグ)	事前	16歳以上の男女	なし	4	40	土	A	1体	22	5,000
リハビリ体操教室(体力維持向上①)	事前	脳血管疾患等の病状に対する 体力維持向上を目的とする	なし	3	46	火	C	研修室	10	5,367
リハビリ体操教室(体力維持向上②)	事前	脳血管疾患等の病状に対する 体力維持向上を目的とする	なし	3	46	火	C	研修室	10	5,367
リハビリ体操教室(肩腰膝改善①)	事前	16歳以上の男女	なし	3	46	火	D	研修室	18	5,367
リハビリ体操教室(肩腰膝改善②)	事前	16歳以上の男女	なし	3	46	火	D	研修室	18	5,367
リハビリ体操教室(肩腰膝改善③)	事前	16歳以上の男女	なし	2	32	月	A	研修室	15	5,600
リハビリ体操教室(肩腰膝改善④)	事前	16歳以上の男女	なし	2	32	月	B	研修室	15	5,600
らくらく体づくり教室①	事前	65歳以上の男女	なし	3	46	水	A	研修室	18	5,367
らくらく体づくり教室②	事前	65歳以上の男女	なし	3	46	水	A	研修室	18	5,367
しっかりした足腰作り教室	事前	65歳以上の男女	なし	3	43	水	B	2体	60	5,017
女性健康体操教室	事前	16歳以上の女性	なし	3	43	水	C	2体	60	5,733
朝ヨガ教室	事前	16歳以上の男女	あり	3	49	金	A	3体	40	8,167
コースヨガ教室	事前	16歳以上の男女	あり	3	49	金	A	3体	40	9,800
はつらつ体操教室	事前	60歳以上の男女	なし	3	46	金	C	1体	90	5,367
生活習慣病予防教室	事前	40歳以上の男女	なし	3	46	金	C	2体	50	6,133
横浜FCサッカー教室(5・6歳)	事前	5・6歳の男女(年長・年中)	なし	3	43	水	D	1体	30	21,500
横浜FCサッカー教室(1・2年生)	事前	小学1・2年生の男女	なし	3	43	水	D	1体	30	21,500
子どもヒップホップダンス教室①	事前	5歳から小学2年生の男女	なし	3	43	水	D	2体	25	8,600
子どもヒップホップダンス教室②	事前	5歳から小学3年生の女児	なし	3	43	水	D	2体	25	8,600
子どもバドミントン教室	事前	小学生の男女	なし	3	43	水	E	1体	40	10,033
子ども野球教室	事前	小学生の男女	なし	3	43	水	E	2体	20	8,600
親子リズム教室	事前	2～4歳児と保護者	あり	3	46	金	A	2体	40	6,900
親子体操教室(カンガルー)	事前	3・4歳児と保護者	あり	3	46	金	B	2体	40	6,900
幼児体操教室(5・6歳)①	事前	5・6歳の男女(年長・年中)	なし	3	46	金	D	2体	40	4,600
幼児体操教室(5・6歳)②	事前	5・6歳の男女(年長・年中)	なし	3	46	金	E	2体	40	4,600
苦手チャレンジ	事前	小学生	なし	3	46	金	E	2体	35	9,200
子ども書道教室	事前	小学生の男女	なし	3	47	木	E	研修室	25	9,400
水画教室	事前	16歳以上の男女	なし	2	20	水	C	研修室	25	6,000
絵手紙教室	事前	16歳以上の男女	なし	2	20	水	D	研修室	25	6,000
はじめての水彩画教室	事前	16歳以上の男女	なし	4	24	木	C	研修室	20	3,600
健康マージャン教室	事前	16歳以上の男女	なし	2	20	月	C	研修室	30	6,000
子ども水彩画教室	イベント	小学生	なし	4	24			研修室	20	3,600
40代からのストレッチ&筋トレ	当日	16歳以上の男女	なし	32	32	月	A	3体	50	500
月曜リヨガ	当日	16歳以上の男女	なし	32	32	月	A	3体	50	500
しっかりエアロ60	当日	16歳以上の男女	なし	47	47	水	A	2体	60	500
水曜らくらくエアロ45	当日	16歳以上の男女	なし	47	47	水	A	2体	30	400
水曜リヨガ	当日	16歳以上の男女	なし	47	47	水	F	3体	40	500
木曜リヨガ60	当日	16歳以上の男女	なし	49	49	木	F	研修室	13	500
金曜らくらくエアロ	当日	16歳以上の男女	あり	49	49	金	B	3体	40	500
モーニングボクサタイム	当日	16歳以上の男女	なし	49	49	土	A	2体	40	500
ファンエアロ45	当日	16歳以上の男女	なし	49	49	土	A	3体	40	400
土曜リヨガ45	当日	16歳以上の男女	なし	49	49	土	A	3体	40	400
ストレッチタイム	当日	16歳以上の男女	なし	49	49	金	B	3体	30	300
エンジョイ体操	当日	16歳以上の男女	なし	49	49	木	B	3体	20	500
骨盤体操	当日	16歳以上の男女	なし	49	49	木	B	3体	20	500
健康体操系(座って行う)	当日	16歳以上の男女	なし	45	45	火	A	研修室	18	500
肩腰膝痛予防教室	当日	16歳以上の男女	なし	45	45	火	A	研修室	18	500
ベビーマッサージ教室	イベント	0歳児の子と保護者	なし	6	6	木	C	研修室	13	700
横浜Fマリノスふれあいサッカー教室	イベント	小学1～3年	なし	4	4	火	D	1体	45	1,200
子ども短期教室(運動)	イベント	小学生	なし	3	3	土	A	2体	45	1,000
はじめてのジョギング	イベント	16歳以上の男女	なし	12	12	木	F	研修室	20	1,000
ウォーキング教室	イベント	16歳以上の男女	なし	2	8			研修室	20	4,000
ポールウォーキング教室	イベント	16歳以上の男女	なし	1	11	水	B	3体	20	11,000
親子でダンス	イベント	親子	なし	2	2			2体	20	800
子ども短期教室(工作)	イベント	小学生	なし	2	2	土	A	研修室	30	500

※開催回数により、事前申込教室の参加料は異なります。

(3) 利用者に対しての支援策

貸切や個人で利用されるお客様の潜在的な要望を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、より楽しく、より安全に利用していただけるよう、お客様本位の快適で柔軟な施設運営を実現します。

ア スポーツ相談の実施

運動の方法、指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなど、自立したスポーツ活動が行えるようサポートします。

イ 団体・サークル活動への支援

「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表を実施します。

ウ メールマガジンの配信

登録をした方に、スポーツセンターからの情報を毎月2回配信します。

エ 空き情報の提供

館内掲示、ホームページ等のインターネットで、随時各体育室の空き情報を提供します。

オ 他施設利用料金支払いへの対応

複数の施設を利用されている団体などに対して、当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

カ 設営支援

利用に際し必要となる器具や用具は、安全管理のため、職員が器具庫から体育室フロアまで搬出します。

設置方法がわからないときや大型器具の移動が困難との申し出があった場合は、職員がサポートします。

キ トレーニング支援

トレーニング室において希望されるお客様に対し、血圧・体重・体脂肪などの健康度測定と生活・体力レベルなどから個人に応じた最適なトレーニングメニューを作成します。

ク 電子マネーの導入

引き続き Suica・PASMO 等の電子マネーによる支払いを可能とします。

ケ クレジット支払い

インターネットによる教室参加申込者は、クレジットによる支払いを可能とします。

コ 姿勢測定の実施

「いつまでも美しく元気に歩くために」をコンセプトに、個々の姿勢を測定し、現状評価と改善をするための運動アドバイスを含めた測定を実施します。

(4) 自主事業計画

ア 年末年始の開館

横浜市スポーツ施設条例上の休館日である 12 月 28 日と 1 月 4 日を開館します。

イ 時間外事業

引き続き平日・土曜は 23 時までの営業と休日・祝日は 7 時 30 分からの営業を行うとともに土曜日には、フットサルタイムの事業を開催いたします。

ウ 飲食事業

飲料水 4 台、アイス 1 台、軽食 1 台の自動販売機を引き続き設置します。自動販売機は、電子マネー端末併設、バリアフリー対応機、災害用ベンダー機を導入します。

エ 物販・レンタル事業

用具を持たずに手ぶらで気軽にスポーツセンターで運動ができるように、ボール・ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

タオル・卓球ボール等のスポーツシーンに不可欠な各種消耗品などを販売します。

(5) 健康増進施設

健康増進施設として、ふさわしい施設運営を行います。

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

ア 日常点検

日常点検チェックシートに基づいて、点検項目と回数、ルートなどを定め、職員が2時間おき（一日6回）に目視・触診等により行い、異常箇所や不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

当該機器の製造元（製造元から点検業務資格やこれに類する許可や引継ぎを受けている業者を含む）に、点検業務委託を行うことを原則とします。

定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、金沢区地域振興課及び体育協会地域スポーツ課に至急報告します。

(2) 修繕計画

女子更衣室床改修
公開空地平板
トレーニング機器、その他

(3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コストの縮減と快適性の保持が実現される施設づくりに繋がります。

【日常清掃計画】

実施箇所	点検内容	実施回数
衛生設備（シャワー室・トイレ等）	タイル壁面・便器の洗浄・殺菌消毒、床面排水ストリップ・マット・カーテン・送風機・扇風機等の補充、洗浄	1日3回以上 (洗面台:1日6回)
更衣室	床・ロッカーの上や中、シャワー室内にあるラック等で放置されるゴミの収集	適宜(モップ:1日6回)
体育室フローリング	ドライモップ掛け(原則お客様依頼、必要あるとき職員)	適宜(モップ:1日6回)
ロビーや廊下など	防塵・ゴミの処分・パンフレットラックの整理	1日1回以上
飲食物自動販売機とその周辺	空容器の散乱除去・こぼしの水拭き等	1日1回以上
窓や鏡	窓面や鏡面拭き	適宜
バックヤード(倉庫・機械室)	ほうきがけ等	1日1回以上
事務室内	清掃・整理	適宜
出入り口マット	防塵マット等の常設	1日1回以上

【定期清掃計画】

清掃箇所	実施内容	実施回数
床(ホール・更衣室・トイレ・事務室など)	ほうき等除去、洗剤を用いポリッシャー・乾燥後ワックスに塗布	12回/年
体育室床(フローリング)	ヒールマーク等の汚れを専用溶剤を使用し拭き取る	1回/2年
窓ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りし拭き取る	4回/年
シャワー室	洗剤にて汚れを落とし、水切りし拭き取る	12回/年
高圧洗浄	配水管内の水垢等のこびりつきを高圧洗浄	1回/3年
受水槽	完全排水の上、内部クリーニング及び水質チェック	1回/年
空調フィルター	水洗い又は掃除機にて埃除去	12回/年
照明	蛍光灯に付着した埃除去	12回/年
冷却塔	季節ごとの付帯清掃及びレジオネラ菌除去処置	市の基準による
害虫駆除	水回りを中心に害虫駆除	2回/年
受変電設備	受電室・キュービクル内の除塵・拭き取り清掃	1回/年
排水溝	排水溝に溜まった汚泥や落ち葉等を除去	1回/年

(4) 備品管理

「第2期指定管理業務の基準」及び「横浜市金沢スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な清掃・修繕・調達を行い良好な状態保ち管理します。

管理に際しては、横浜市が所有する備品（Ⅰ種）と自己の費用により購入又は調達した備品（Ⅱ種）を区別して帳票に記載し管理します。

(5) 外構管理計画

外構の点検は、職員の巡回により1日3回以上実施し、状態を確認します。

点検の結果、不具合や危険箇所を発見した場合は、フェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行います。

【外構管理計画】

留意事項	実施要領
日常の見回り	1日3回以上、職員が巡回し建物周囲の状態を確認します。
お客様の安全確保	歩行動線上のマンホール・点字ブロック・車止めのポール置石のどの浮き等確認
雨天時	出入口の水を適宜除去し、お客様の不快のないよう配慮する
排水溝	溝内に落ちた落ち葉・土砂を除去し、雨水が漏れないようチェックする
ゴミ	歩道や敷地内のゴミ・糞を回収します
中庭(グラウンドゴルフ場)	お客様が気持ちよくプレーできるよう、雑草除去など地面整地する
駐車場・駐輪場	駐車場機器本体ゲートの機器、車両放置の確認と監視・通報を行う。
地盤沈下	建物と地面の接合部について監視し、地盤沈下のチェック

(6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。

樹木の剪定作業等については、高所作業や、専用薬剤の散布、施肥のタイミング等、高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

【植栽管理計画】

実施事項	回数	施工予定時期					備考
		6月	7月	8月	11月	1月	
人力除草	3回	○		○	○		
人力草刈	3回	○		○	○		
中低木	剪定	1回	○				
	刈込	1回	○				
	薬剤散布	3回	○	○	○		
	施肥	1回				○	
低高木中	剪定	広葉樹・落葉樹1回ずつ			○	○	
	薬剤散布			○	○		
清掃・剪定	5回	○	○	○	○	○	

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

【環境保全計画】

- トイレ及び更衣室照明の人感センサー
- 中庭側グリーンカーテンの設置
- 雨水桶の設置と植栽への水やり及び夏場の打ち水利用
- 太陽熱温水供給システムモニターを利用した環境PR

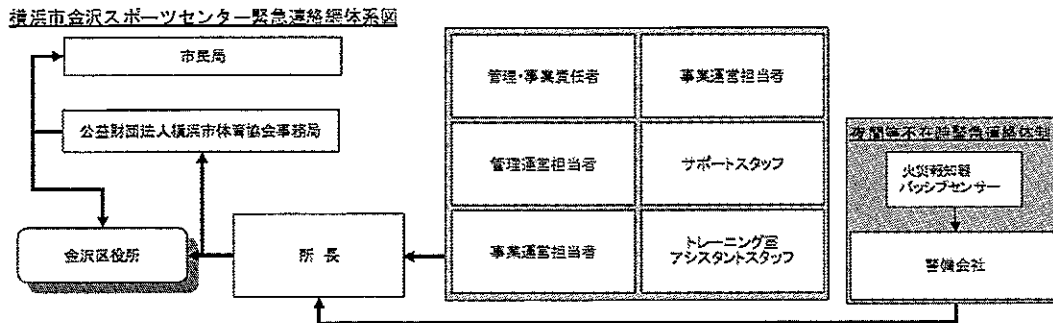
6 安全管理について

(1) 危機管理体制

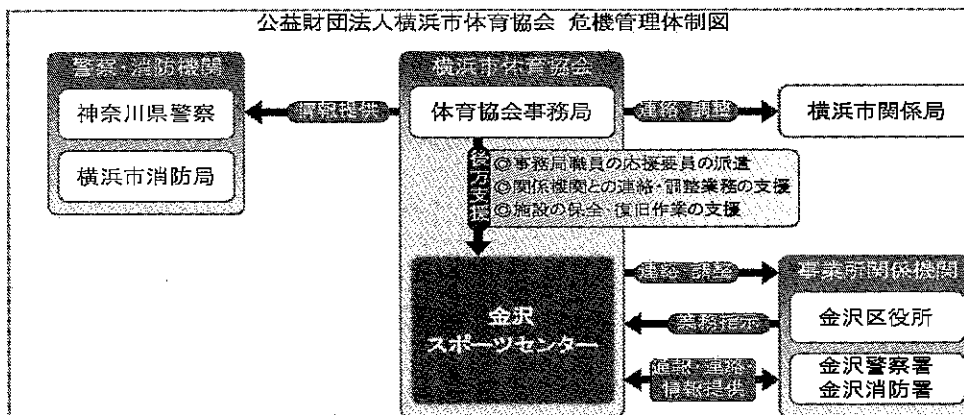
緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。

また、施設における緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

【緊急時の連絡体制】



【危機管理体制】



(2) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。

また、消防計画に基づき自衛消防隊による消防訓練を年2回実施します。

□消火訓練 1回

□避難誘導通報訓練 1回

(3) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応を実施します。

また、重篤と判断した場合はレスキューを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じて近くの方にAEDを持ってくる旨を指示します。

救急隊が到着するまでは、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者がいる場合は、事故現場近くの安全な場所または金沢スポーツセンター内の救護室内で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、金沢スポーツセンターに従事する全職員を対象に心配蘇生法・AED操作研修を年4回実施します。

(4) 災害発生時の体制と迅速な対応

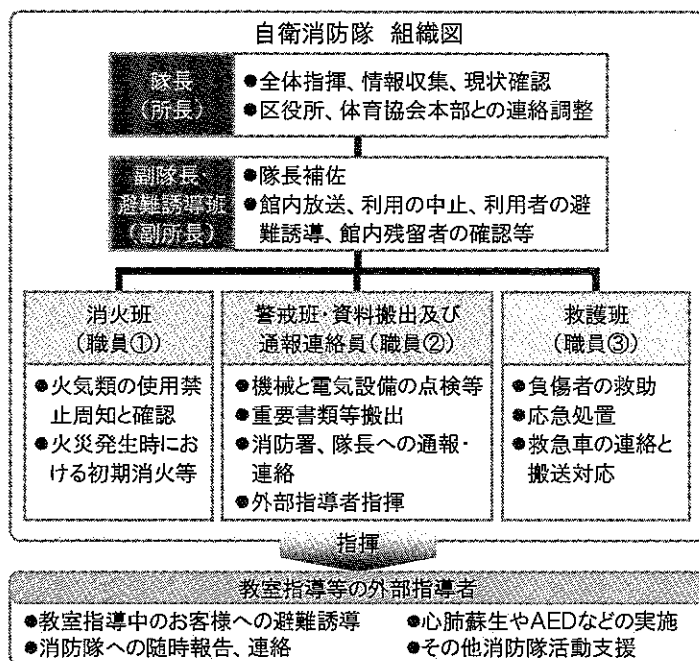
ア 災害時の対応指針

「災害対応マニュアル」に基づき行動します。

イ 自衛消防隊の組織

災害時の万全な対応を可能とするために、金沢スポーツセンターの消防計画を策定し、自衛消防隊を組織します。

災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



(5) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、不審事項が発見された場合に的確に対応できるように、専門性と効率化を考慮し警備業者に機械警備及び巡回警備を委託します。

常時セットしておく機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(6) 補償体制

建物や建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、身体障害賠償責任保険及び財物損壊賠償責任保険に加入します。

■加入する施設賠償責任保険の内容	保険種類	賠償上限額
	身体障害賠償責任保険	1事故につき3億円
	財物損壊賠償責任保険	1事故につき1億円

7 地域との協力について

(1) 地域におけるスポーツ振興計画

私たちは、金沢区地域振興課と調整を図りながら、関係団体と協働でスポーツ振興体制を築くことにより、金沢区におけるスポーツ振興を効果的・効率的に推進します。

ア 金沢区スポーツ推進委員連絡協議会との協力体制

地元精通されたスポーツ推進委員の方々と協力して、スポーツ支援を実施します。

イ 金沢区体育協会等との協力体制

金沢区体育協会との相互連携をとり、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

ウ ヨコハマさわやかスポーツの普及に協力

金沢区さわやかスポーツ普及委員会と連携して誰でも気軽に楽しめるさわやかスポーツの普及事業に協力します。

エ 青少年指導員・子ども会等区内の各団体との協働

金沢区青少年指導員や金沢区子ども会、各子育て支援会議の方々と連携して、スポーツやレクリエーション、健康づくり事業が身近で参加できるようにします。

オ 「総合型地域スポーツクラブ」の育成支援

総合型地域スポーツクラブ「金沢スポーツクラブ」を、金沢区のスポーツ・文化振興のパートナーとして積極的に盛り上げていきます。

(2) 地域貢献に対する取組

ア 地域への派遣指導の積極的な受入れ

小中学校のPTAや自治会町内会、地区センターや地域ケアプラザ等の区内団体や公共施設の要望に合わせ派遣指導を実施します。

イ ウォーキングの推進

ウォーキングやランニングを楽しまれる方をサポートするステーションとして、更衣室やトイレの開放やイベントを開催し、サポートします。また、地域指導者のためのウォーキング講座を実施します。

ウ 青少年の健全育成に貢献

中・高校生の職業体験や小学生の社会科見学、体育大学や体育専門学校等からの教育実習やインターンシップに協力します。

エ 地元住民からのスタッフ雇用

清掃、受付、事務補助を行う施設利用管理担当の専門スタッフを地域住民から採用することで、地域に根ざした親しみのある施設づくりを行います。

オ 地域ボランティア団体及び障害者施設と連携

オフィス金沢内「特定非営利活動法人らしく並木」と連携し、地域コミュニティの活性化を図ります。各団体と協働しコミュニティカフェ及びカルチャークラブの運営を行います。(コンサート・歌の会・文化教室)

8 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

項 目	内 容	時期・頻度
利用者アンケート	満足度評価(質問紙法・インターネット)	四半期に1回
ご意見箱	館内・インターネットによるご意見箱の設置し、所長による回答	適宜
モニタリング	利用者アンケート及びご意見箱についての意見をまとめ、金沢区内のスポーツ団体によりモニタリングを行う。	年2回

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

前年度に引き続き光熱水費の値上げに伴う管理経費の増大が見込まれます。

横浜市体育協会では、金沢スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費の値上げが決定次第、改めまして協議をお願いいたします。

収支予算書

1 総括表

(1) 収入

(千円、税込み)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
①指定管理料	40,961	39,897	38,688	40,411	40,621	
②利用料金収入	19,301	19,441	19,582	20,522	23,463	
③利用料金収入(駐車場)	5,867	5,083	5,867	4,800	5,867	
④スポーツ教室等事業収入	34,913	35,878	37,845	38,713	41,434	
⑤広告業務収入	105	105	105	105	105	
小計(①+②+③+④+⑤) (A)	101,147	100,404	102,087	104,551	111,490	
⑥自主事業による収入 (B)	9,729	9,739	8,879	8,521	9,355	
項 目						
スポーツ教室等事業(時間外)	1,496	1,054	872	498	686	
飲食事業	2,924	2,924	2,406	2,488	2,924	
物販事業	622	375	514	622	622	
利用料金収入(時間外)	2,759	3,359	3,397	2,892	3,022	
利用料金収入(駐車場)(時間外)	1,878	1,977	1,533	1,901	1,901	
その他	50	50	157	120	200	
合計(A)+(B)	110,876	110,143	110,966	113,072	120,845	

(2) 支出

(千円、税込み)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
①維持管理運営費用 (C)	106,026	105,864	106,402	108,628	116,146	
項 目						
人件費	42,521	42,286	42,435	42,859	47,210	
修繕費	3,150	3,150	3,150	1,881	2,004	
設備管理費・保安警備費	5,654	5,651	5,651	5,692	4,912	
備品購入費・消耗品費	3,972	3,918	3,973	3,374	3,307	
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	2,205	2,205	2,205	2,268	2,268	
広報費・印刷製本費	1,839	1,838	2,882	1,866	1,880	
光熱水費・燃料費	10,192	10,191	10,191	10,483	11,675	
保険料	1,910	1,966	2,010	2,003	2,190	
使用料・賃借料	7,610	7,346	7,567	9,325	9,459	
委託料・謝金	16,532	16,869	17,908	19,542	21,311	
公租公課	2,300	2,300	310	251	236	
その他(旅費、通信運搬費、支払手数料、会費)	8,141	8,144	8,120	9,084	9,694	
②自主事業による経費 (D)	4,850	4,279	4,564	4,444	4,699	
項 目						
スポーツ教室等事業(時間外)	891	799	1,020	674	554	
飲食事業	587	585	389	604	604	
物販事業・レンタル事業	516	314	514	291	377	
その他	2,856	2,581	2,641	2,875	3,164	
合計(C)+(D)	110,876	110,143	110,966	113,072	120,845	

※現年度及び過年度予算を比較できるように、記載してください。

(例：23年度は23年度のみ、24年度は23年度及び24年度、25年度は23～25年度予算を記載。)

収支予算書

2 指定管理・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計 (①+②+③+④+⑤+⑥)			111,490
①指定管理料			40,621
②利用料金収入			23,463
項 目	第1体育室(団体)		6,982
	第2体育室(団体)		959
	第3体育室(団体)		1,902
	研修室(団体)		878
	体育室(個人)		2,808
	トレーニング室(個人)		8,730
	付帯設備利用料金		1,204
③利用料金収入(駐車場)		時間内駐車場収入	5,867
④スポーツ教室等事業収入		スポーツ教室参加料収入、託児参加料収入	41,434
⑤広告業務収入		広告業務収入	105
⑥その他			

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

3 指定管理・支出の部

	積算内訳	合計金額 (千円、税込み)
① 維持管理運営費用		116,146
人件費	常勤職員報酬、退職金手当積立金、アルバイト賃金	47,210
修繕費	小破修繕	2,004
設備管理費	総合管理業務、消防設備、温水ヒーター、自動ドア、 家用電気設備、冷温水器発生機、簡易水道検査、ガス ヒーポン、バスケットボールコート点検	3,832
保安警備費	警備業務委託	1,080
備品購入費	事務備品・体育用具	864
消耗品費	事務用品等、スポーツ教室用	2,443
外構・植栽管理費	樹木管理委託	2,160
廃棄物処理費	廃棄物処理費	108
広報費	教室参加者募集、施設のPR	1,080
印刷製本費	教室参加者募集、施設リーフレット作成	800
光熱水費	電気代、水道代、ガス代	11,668
燃料費	自家発電装置補給用等	7
保険料	スポーツ教室安全保険、施設賠償保険、託児保険	2,190
使用料・賃借料	駐車場機器、トレーニング機器、その他	9,459
委託料	集配金業務・保守、システム構築・保守、その他	4,106
謝金	スポーツ教室指導謝金、託児委託料	17,205
公租公課費	事業所税資産割・事業所税従業員割、その他	236
間接事務費	バックアップ体制をとる体育協会本部の管理経費として、 (総事業費－再委託料－人件費)×10%	4,523
旅費	事務局等への交通費等	44
通信運搬費	電話料・インターネット通信料・切手代等	348
支払手数料	集配手数料他・振込手数料等	400
会費及び負担金	地域行事への参加料 健康増進施設年会費等	12
租税公課費	売上に係る仮受消費税等と仕入に係る 仮払消費税等の差額分	4,367

※1 次の例を参考に記載してください。

人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など

※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
⑤ 自主事業による収入			9,355
項 目	スポーツ教室等事業（時間外）	時間外スポーツ教室参加料収入	686
	飲食事業（自動販売機）	自動販売機収入	2,924
	物販事業（レンタル）	体育用具等レンタル収入	351
	物販事業（物品販売）	体育用具等物品販売収入	271
	利用料金収入（時間外）	貸館収入、個人利用収入、トレーニング室深夜定期券	3,022
	利用料金収入（駐車場） （時間外）	時間外駐車場収入	1,901
	派遣指導	行政や地域団体からの依頼等による派遣指導	200

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
② 自主事業による経費			4,699
項 目	スポーツ教室等事業（時間外）	報償費、保険料、室料	554
	飲食事業（自動販売機）	自動販売機 電気代、目的外使用料	604
	物販事業（レンタル）	物品購入費	162
	物販事業（物品販売）	物品購入費	215
	利用料金支出（時間外）	時間外アルバイトスタッフ賃金、光熱水費	3,115
	施設管理（駐車場）（時間外）	時間外駐車場支出	11
	派遣指導	交通費等	11
	その他	イベント経費等	27

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。